

文化財展示施設の 設置に関する市民説明会

令和5年10月6日(金)午後7時～ 伊豆の国市あやめ会館3階多目的ホール
10月11日(水)午後7時～ 韮山時代劇場映像ホール
10月12日(木)午後7時～ 伊豆の国市役所大仁庁舎2階会議室

スクリーン画像の撮影はご遠慮ください。

(内容は、一部の写真などを除き、基本構想に掲載しているものです。)

伊豆の国市内の「主な」文化財…？



世界遺産の構成資産
韮山反射炉

国宝
願成就院 運慶作諸仏

国指定重要文化財
江川家住宅

そもそも…

伊豆の国市は歴史や文化財が 凄いと言うけど、本当なの？

世界遺産や国宝があって、大河ドラマの舞台にも
なったということは知っているけれど…



世界遺産・国宝・国指定史跡などの近隣市町との比較

	世界遺産 (構成遺産)	国宝	国指定史跡・特別史跡
沼津市		1 (太刀 銘一)	3 (休場遺跡、長浜城跡、興国寺城跡)
三島市		2 (薙刀、梅蒔絵手箱)	3 (伊豆国分寺塔跡、箱根旧街道、山中城跡)
函南町			3 (柏谷横穴群、箱根旧街道、山中城跡)
伊豆市			1 (上白岩遺跡)
伊豆の国市	1 (萑山反射炉)	1 (木造阿弥陀如来坐像〈運慶作〉/木造不動明王及二童子立像〈運慶作〉/木造毘沙門天立像〈運慶作〉)	6 (萑山反射炉、萑山役所跡、願成就院跡、伝堀越御所跡、北条氏邸跡(円成寺跡)、北江間横穴群)

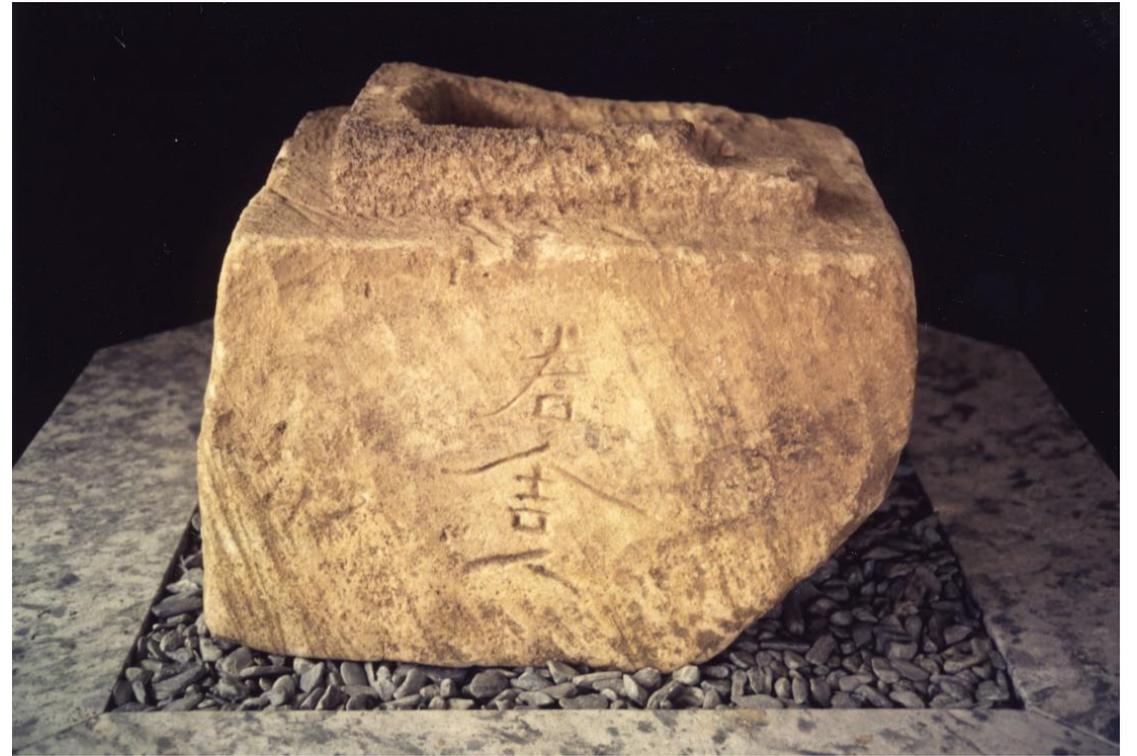
世界遺産・国宝・国指定史跡などの政令指定都市との比較

	世界遺産 (構成遺産)	国宝	国指定史跡・特別史跡
静岡市	1 (三保松原)	3 (久能山東照宮本殿・石の間・拝殿、太刀 銘真恒、鉄舟寺法華経)	7 (賤機山古墳、朝鮮通信使遺跡 興津清見寺境内、小島陣屋跡、片山廃寺跡、久能山、東海道宇津ノ谷峠越、登呂遺跡)
浜松市			4 (二俣城及び鳥羽山城跡、光明山古墳、蜷塚遺跡、三岳城跡)
伊豆の国市	1 (萑山反射炉)	1 (木造阿弥陀如来坐像〈運慶作〉/木造不動明王及二童子立像〈運慶作〉/木造毘沙門天立像〈運慶作〉)	6 (萑山反射炉、萑山役所跡、願成就院跡、伝堀越御所跡、北条氏邸跡(円成寺跡)、北江間横穴群)

あまり語られない（市としてもこれまで紹介が行き届いていなかった）が、とても貴重な文化財



国指定史跡
よこあな
北江間横穴群



国指定重要文化財
いしびつ わかとねり
石櫃 若舎人の刻銘がある
附 須恵器一括

現在は…

あやめ会館 1 階ロビー



国指定重要文化財

石櫃 若舎人の刻銘がある 附 須恵器一括 展示状況 【公開】

あまり語られない（市としてもこれまで紹介が行き届いていなかった）が、とても貴重な文化財



国指定重要有形民俗文化財
山木遺跡の生産・生活用具



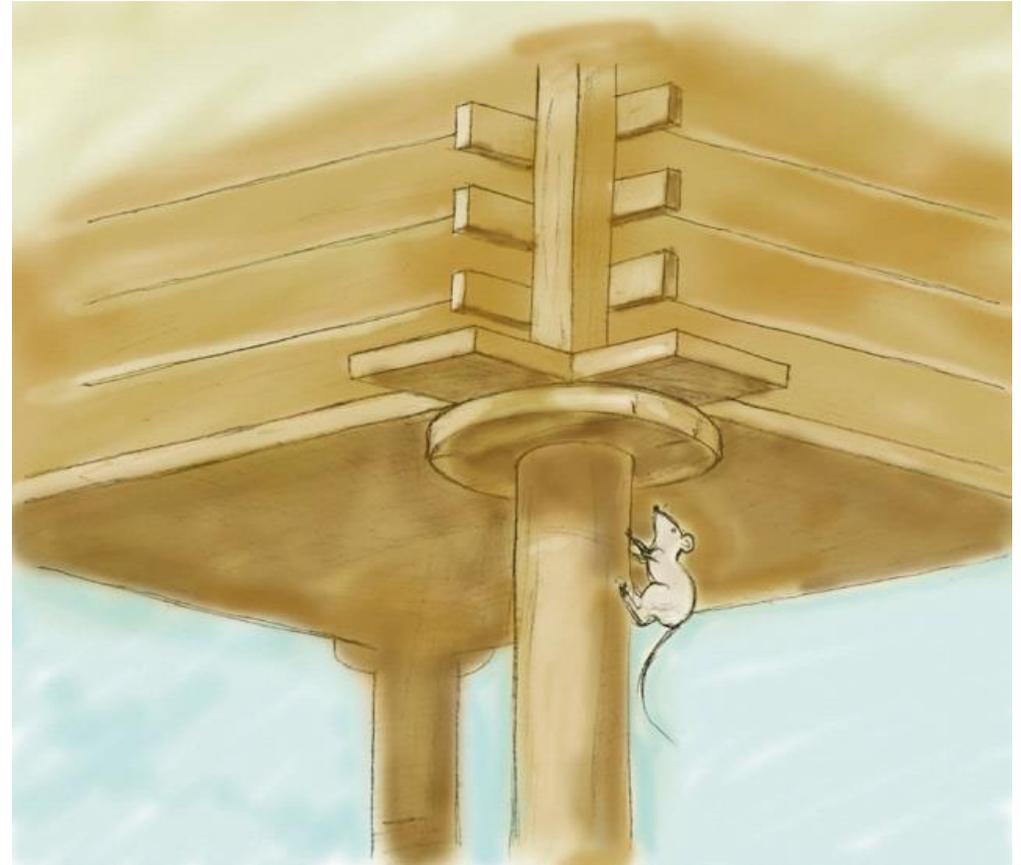
市指定有形文化財（考古資料）
多田大塚4号墳・6号墳出土遺物

現在は… 文化財特別収蔵室（伊豆の国市立中央図書館地下）



国指定重要有形民俗文化財
山木遺跡の生産・生活用具 収蔵状況 【非公開】

山木遺跡から出土した「ねずみ返し」



あまり語られない（市としてもこれまで紹介が行き届いていなかった）が、とても貴重な文化財



国登録有形文化財
旧菅沼家住宅（知半庵）

県指定有形文化財（考古資料）
仲道A遺跡出土縄文草創期遺物一括

現在は…



県指定有形文化財(考古資料)
仲道A遺跡出土縄文草創期遺物【公開】

伊豆の国市郷土資料館入口付近



大仁地区出土の縄文土器群【公開】

現在の文化財展示施設 伊豆の国市郷土資料館



伊豆の国市立中央図書館 2 階

面積…約200㎡(展示室・事務室)

市内文化財や 関連施設の位置関係

市内指定等文化財

現在の郷土資料館

展示施設の整備予定地



市内指定文化財の位置と展示施設の整備予定地



新たな文化財展示施設を設置する目的・理由

本市が有する貴重かつ豊富な文化財について、公開・活用面で現在抱える課題を解決し、真に市民自身のものとするため。

課題① その質・量からすると、展示スペースが十分ではない。

(=本市の歴史文化の全体像を伝えられていない)

課題② 適切な環境が確保されていないため、例えば、山木遺跡の出土品（木製品）を展示することができない。

(=調査・研究や保存の成果を市民に還元できていない)

新たな文化財展示施設を設置する目的・理由

本市が有する貴重かつ豊富な文化財について、公開・活用面で現在抱える課題を解決し、真に市民自身のものとするため。

課題③ 史跡などが集中して立地する地域から離れて位置していることから、学校教育における地域学習（史跡巡り）や来訪者の周遊との連動性が確保できていない。

課題④ 厳しい財政状況から、合併特例債が活用できる機会を逃すと、以後、一定規模を確保した施設の設置は困難。

合併特例債を活用することによる利点

総事業費（10～12億円を想定）に対する市の実質負担が、3分の1程度となる。

ただし、合併特例債を活用するためには、令和7年度末までの事業完了が求められる。

新たな文化財展示施設の設置に向けて

基本理念

歴史に学び、^{いま}現在と向き合い、
未来を拓く人を育む

伊豆の国の歴史に触れ、感じ、学び、そして、
フィールドを巡る拠点となる空間

新たな文化財展示施設の設置に向けて

基本方針

- (1) 本市の多様な歴史文化の本質や価値、魅力を発信する空間
- (2) 地域の学習拠点となる空間
- (3) 地域の交流拠点となる空間
- (4) 市内の歴史・観光周遊の拠点となる空間
- (5) 環境やユニバーサルデザインに配慮した空間

新たな文化財展示施設の設置に向けて

整備予定地（葦山時代劇場大駐車場内）を選定した主な理由

① 郷土学習との連携、市民・来訪者の利便性

- ・市内の史跡などの中心に立地し、葦山駅から徒歩5分の場所であることから、郷土学習や市内周遊の拠点として機能

② 財政負担

- ・市有地であるため用地確保に係る財政負担なし

③ 施設活動の効果的な展開

- ・葦山時代劇場に隣接していることから、一体的な利活用を図ることによって、より充実した活動の展開が可能

新たな施設の機能・スペース（諸室一覧）

機能	名称
展示・共用	エントランスホール
展示・交流	市民交流スペース
展示	常設展示室
	企画展示室
	展示準備室
展示・展望	展望室
観光案内	観光発信スペース
調査・研究	調査研究室
管理・運営	事務室・倉庫・搬入スペース・機械室等
共用・その他	エントランスホール・トイレ・通路・EV

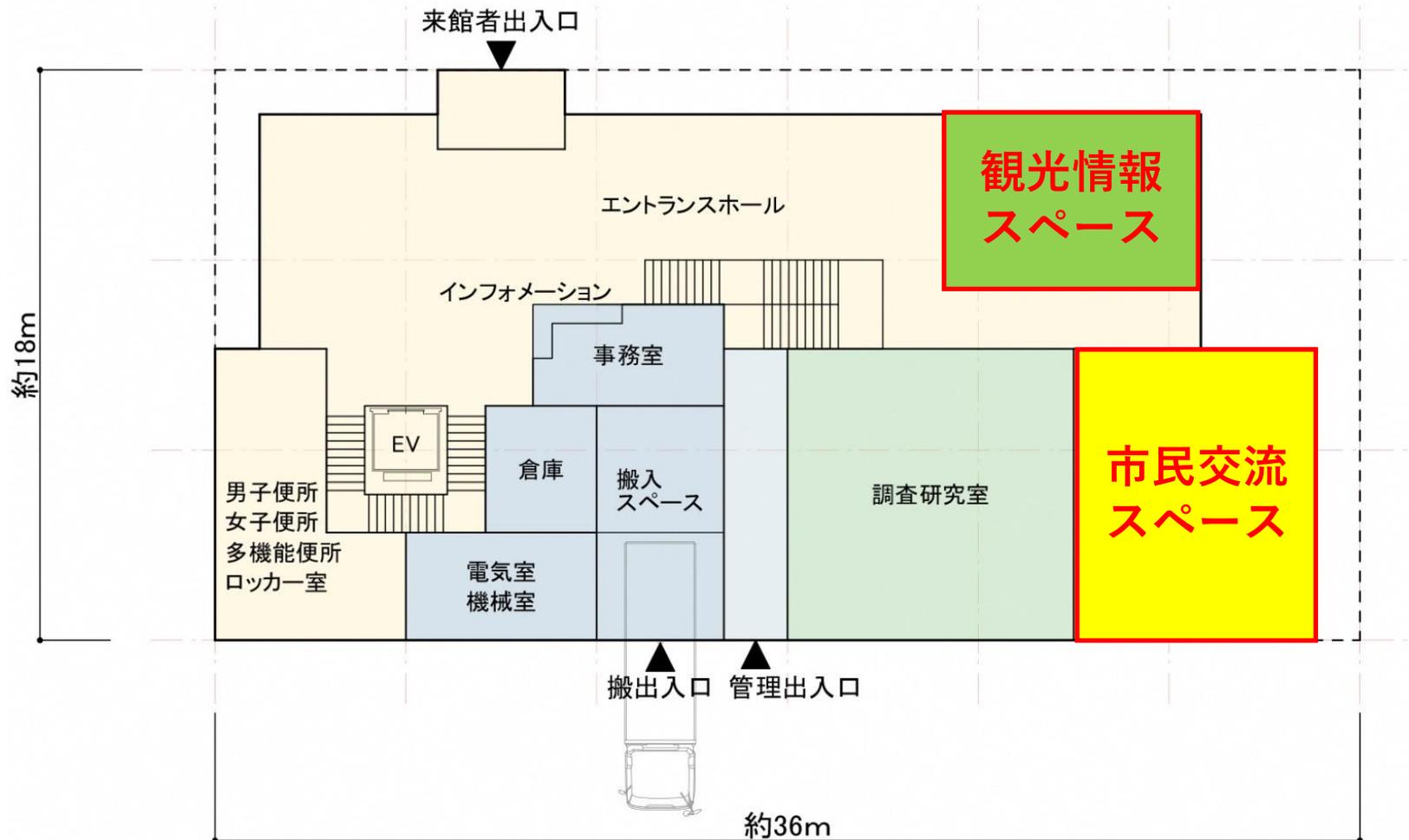
一体的な利活用が可能となる葦山時代劇場の各施設と事業等

名称（規模）	規模等	実施可能な事業等
大ホール	509席	講演会、セミナー等
映像ホール	120名	セミナー、講座等
研修室 1、2	42名、24名	会議、研修、ワークショップ等
リハーサル室 1、2	45名、20名	
和室	72名（33畳）	史跡巡り事前説明等
アトリエ	24名	体験学習等
アトリエ前スペース	約100m ²	火起こし体験等
日だまり広場	約1,100m ²	体験学習等
葦山図書館	蔵書約67,000冊	自主学习等

※ 利用に当たっては、一般貸出を中止・制限するものではない

新たな文化財展示施設の設置に向けて

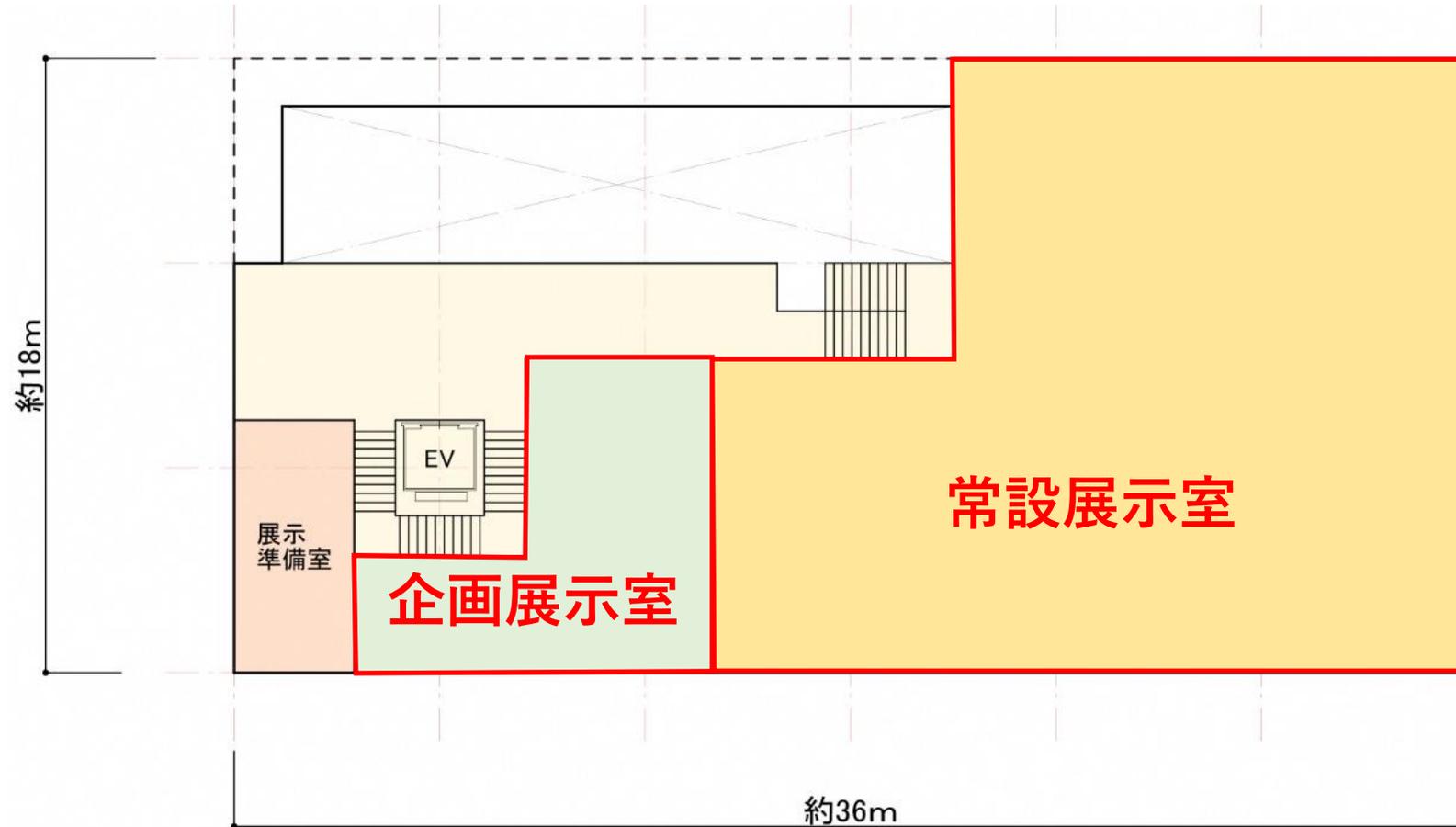
平面構成図（基本構想策定段階におけるイメージであり、今後検討）



1階 535m²

新たな文化財展示施設の設置に向けて

平面構成図（基本構想策定段階におけるイメージであり、今後検討）



2階 520m²

新たな文化財展示施設の設置に向けて

2階常設展示室は…

現在の郷土資料館の展示から大きく進化する。



新たな文化財展示施設の設置に向けて

2階常設展示室は…

例えば、映像、出土品、パネルが一体となった展示を検討



茅ヶ崎市博物館の例

新たな文化財展示施設の設置に向けて

2階常設展示室は…

例えば、山木遺跡出土品の
復元的（立体的）な展示を検討

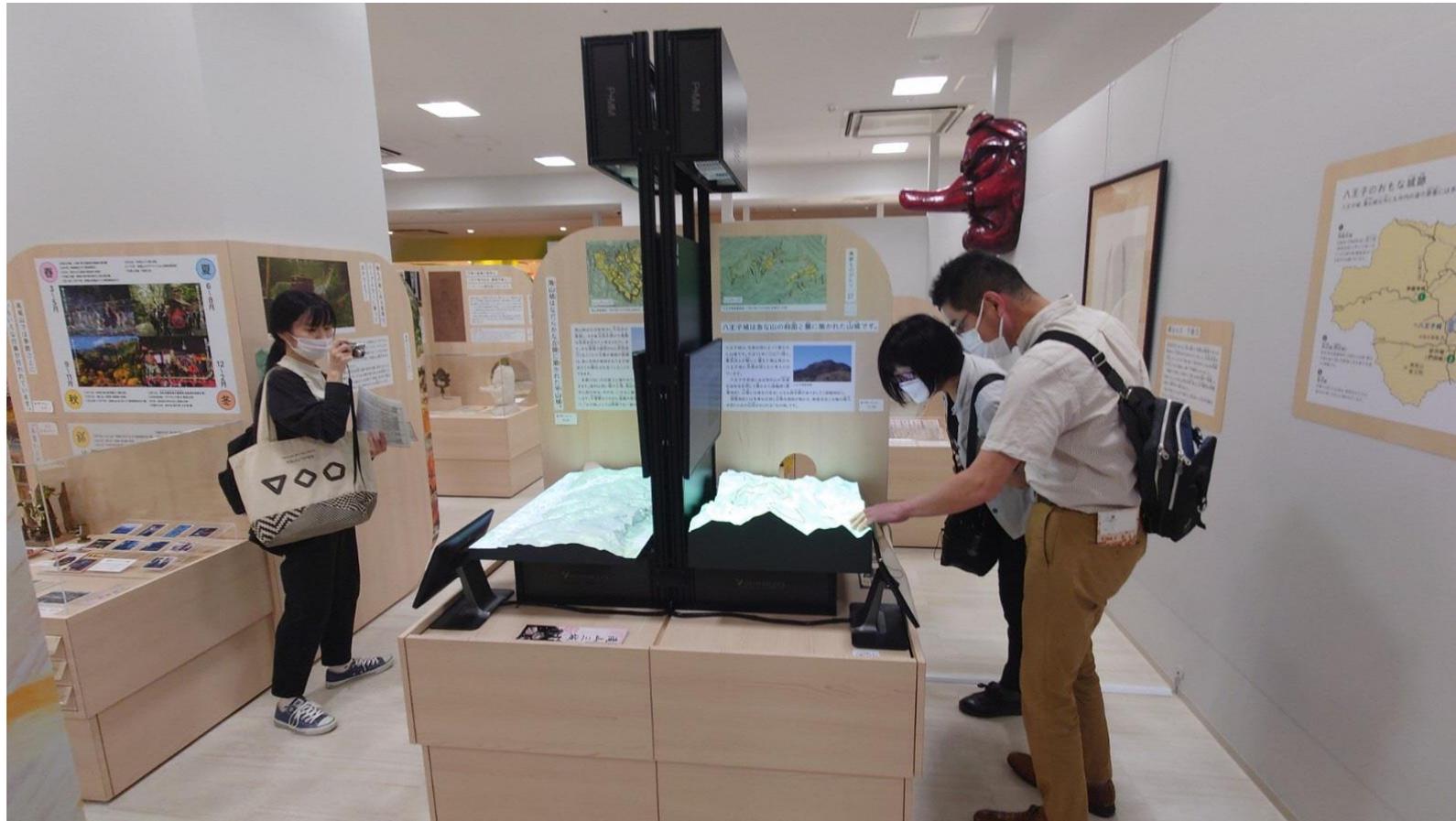


静岡市立登呂博物館の例

新たな文化財展示施設の設置に向けて

2階常設展示室は…

例えば、投影模型による葦山城跡の展示を検討



八王子博物館の例

新たな文化財展示施設の設置に向けて

2階常設展示室は…

例えば、遊び心あふれる合成写真撮影機器の設置を検討



岐阜関ヶ原古戦場記念館の例

新たな文化財展示施設の設置に向けて

2階常設展示室は…

例えば、常時体験学習ができるコーナーの設置を検討



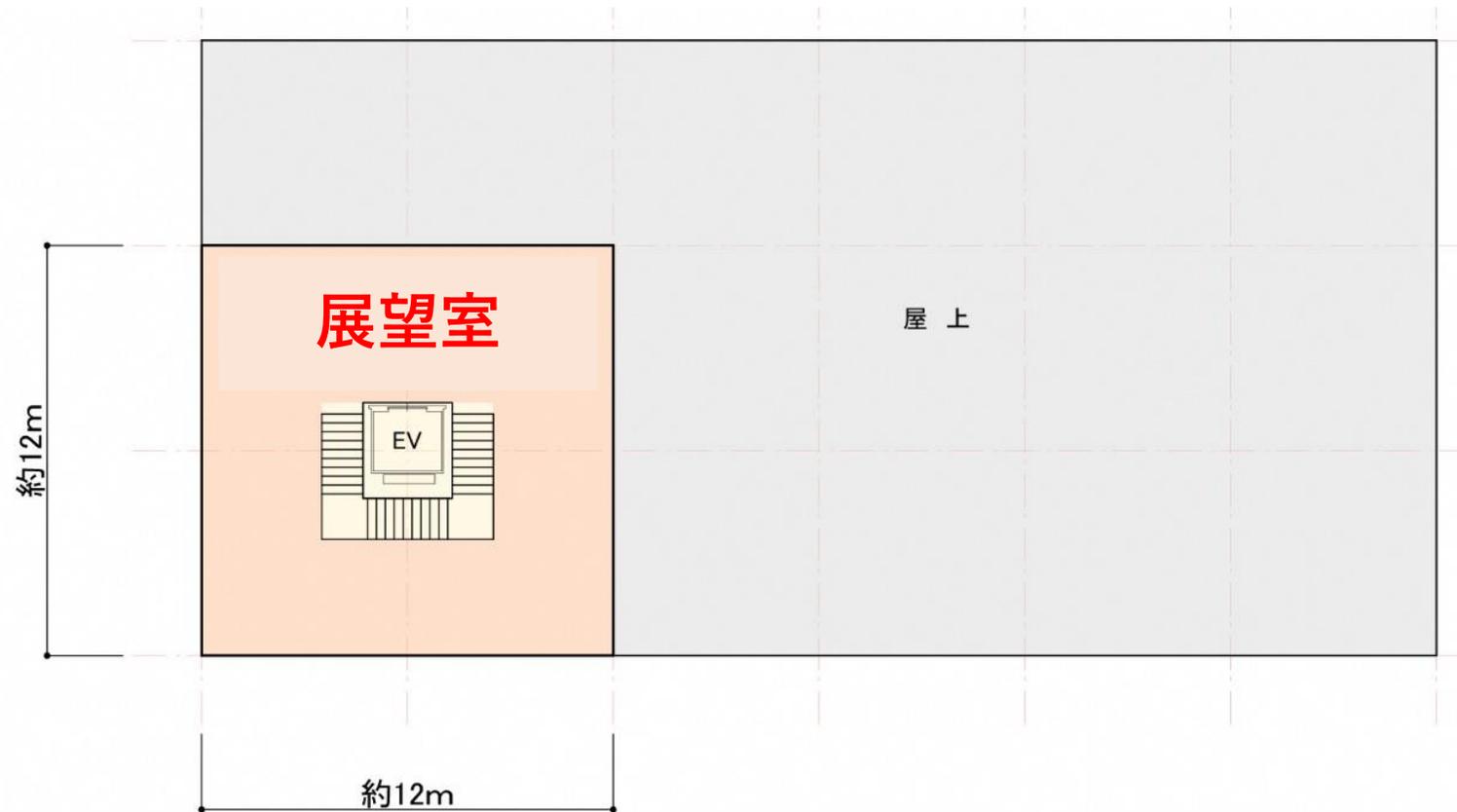
あいち朝日遺跡ミュージアムの例



兵庫県立弥生考古博物館の例

新たな文化財展示施設の設置に向けて

平面構成図（基本構想策定段階におけるイメージであり、今後検討）



3階 145m²

新たな文化財展示施設の設置に向けて

3階展望室 参考イメージ



岐阜関ヶ原古戦場記念館 5階展望室（360度パノラマ）

新たな文化財展示施設の設置に向けて

3 階展望室想定位置からの眺望

- ・ 現地においてドローンにより撮影した動画

令和5年5月24日撮影（高度11.5m）

新たな文化財展示施設の設置に向けて

管理運営計画

1 基本的な考え方

- 来館者の視点に立ち、満足度の高いホスピタリティあるサービスの提供
- 関連施設・機関等との連携体制の構築
- 持続的で効率的な管理運営

2 開館形態

- 開館日・時間は、施設の管理運営や来館者の利便性、市内他施設の形態などを総合的に勘案し決定
- 観覧料は、他の類似施設の状況等も踏まえて検討し決定

新たな文化財展示施設の設置に向けて

展示計画

1 基本方針

本市の歴史全体の流れや多様な歴史文化の魅力・価値などについて、それぞれの性質や特徴を踏まえ、最も効果的に表現するために、様々な手法を駆使して的確かつ分かりやすく発信し、来館者の理解を深めるとともに、現地への来訪に導くことを目的とする。

新たな文化財展示施設の設置に向けて

展示計画

2 構成

- (1) エントランス展示（プロローグ展示）【1階】
 - ・施設の導入に当たり、本市の歴史全体を俯瞰する展示
 - ・市内周遊に向けた各種情報も発信
- (2) 市民交流展示【1階】
 - ・市民による様々な文化活動の成果などを表し、あらゆる世代の交流を促進するとともに、新たな活動や取組の創造を支援・推進

新たな文化財展示施設の設置に向けて

展示計画

2 構成

(3) 常設展示【2階】

5つの時代別テーマ（※）に沿って、それぞれの特徴や時代の推移・変遷などが理解できる展示

(4) 企画展示【2階】

有形・無形民俗資料や最新の調査研究成果などの展示

(5) 展望展示（エピローグ展示）【3階】

(1)～(4)の各展示により得た知識を実感を持って深めるとともに、現地を巡る気持ちを高めるための展示

新たな文化財展示施設の設置に向けて

展示計画

常設展示における「5つの時代別テーマ」とは…

- ・ 令和4年に策定した伊豆の国市文化財保存活用地域計画において設定したテーマで、原始・古代から近代までの間の時代区分を捉え、それぞれの特徴を表した概念

※ 時代別テーマについては、基本構想10、11ページに掲載

新たな文化財展示施設の設置に向けて

教育普及活動計画

子どもから高齢者までのあらゆる世代の学びの場として、隣接する葦山時代劇場の各施設との一体的な利活用や関連施設・機関などとの緊密な連携の下、多種多様な教育普及活動の実施を検討する。

特に、次代における歴史文化の継承・創造の担い手となる児童・生徒に対しては、学校教育と連携・連動した教育プログラムの展開による学びを通じ、地域への誇りと愛着の心を育むように努める。

新たな文化財展示施設の設置に向けて

教育普及活動計画（教育普及活動の例）

種 別	概 要
火起こし体験	弥生時代の生活について学び、実際にマイギリ式の火起こし機を用いて火起こし体験を実施
民具体験	民具等を実際に触れたり扱ったりして体感
ハンズオン展示	本物の土器や石器に実際に触れる
各種ワークショップ	勾玉づくり体験、瓦のレプリカ制作、縄文ポシェット作り 等
セミナー、講演会	企画展示と連動したセミナーや講演会の実施
施設見学受け入れ	展示見学とワークショップを組み合わせた見学プログラム
出前授業	学芸員等による各種出前授業を実施
体験キットの制作・貸出	社会科授業や地域学習の教材として活用できるレプリカや体験資料セットの貸出

新たな文化財展示施設の設置に向けて

教育普及活動計画（教育普及活動の例）



新たな文化財展示施設の設置に向けて

教育普及活動計画（教育普及活動の例）



新たな文化財展示施設の設置に向けて

事業スケジュール

- ・ 令和5年9月～令和6年1月 整備基本計画の策定
- ・ 令和6年4月～12月 建築設計
- ・ 令和6年4月～令和7年3月 展示設計
- ・ 令和7年2月～12月 建築工事
- ・ 令和7年5月～令和8年3月 展示製作・施工
- ・ 令和8年4月 開館